

# 明専会2020基金事業～母校愛・同窓の絆強化～ 明専会による大学の研究支援事業（2026年度）

## — 公募要領 —

### 募集案内

本支援は、社会や産業の発展に大きく貢献し、当該分野において母校（九州工業大学）の評価を大きく上げることが期待される研究に対し、経費を支援するものです。本申請を基にして将来の発展性が期待される萌芽的研究や工業化など実現性が見込まれ、波及効果が大きく広がると思われる研究などを広く募集します。

### 研究助成規模

助成金：1件あたり500万円で2件以内

期間：1年間（2026年4月から2027年3月まで）

### 応募資格

九州工業大学教員

### 応募期間（2026年度）

2026年1月5日（月）～1月30日（金）

### 提出書類

下記内容を一つのPDFファイルにまとめて提出願います。

#### 1. 応募申請書

#### 2. 研究計画（この項目は、ページを新たに作成しA4用紙3枚程度に、以下を記載して下さい。）

##### （1）応募研究テーマ名

##### （2）研究の目的および内容

本研究の目的および要旨を500字以内で記載してください。

##### （3）研究計画、研究メンバー

上記研究の目的を遂行するため、どの様な構想、手順（実現までの道のりなど）で

研究を進めるかを具体的に（下記の①～⑤に添って）記載して下さい。

##### （4）研究の特徴

① 独創性・新規性 本研究に至ったアイデア創出の経緯と本研究の独創性/新規性を  
わかり易く示して下さい。特に類似の研究がある場合は、それらの  
研究との違いを具体的に示して下さい。

② 実現性（萌芽的研究の場合は発展性） 本研究の実現性や実用化に向けた課題などを記入  
願います。

③ 波及効果 本研究の波及効果、可能性のある応用分野などを記入願います。  
また、本研究が当該分野において、母校の評価を大きく上げる理由  
(例えば、母校を当該分野の研究拠点に導く理由など)を記入願います。

④ 助成金の位置づけ 本研究に関連した助成金・寄付金等を明記し、採択された場合の本助  
成金の位置付けを説明してください。

⑤ その他 必要に応じて、項目を足して示して下さい。

(5) 助成金の使途計画（使途は申請する研究に直接関係するものに限ります）

3. 発表論文一覧（この項目はページを新たに作成し、以下を記載して下さい。）

当該研究に関連して、すでに受理されているものや印刷中のものを含めてこれまでに発表した論文（主なもの 5 報以内）、および受賞があれば記載してください。論文については、表題、発表誌名・巻数・ページ、学会名、共同発表者氏名等を記載して下さい。特許があれば特許も併せて記載してください。

4. 審査参考論文（この項目はページを新たに作成し以下を記載して下さい。）

上記発表論文のうち、審査の参考になると思われる論文があれば、その内の代表的な論文 1~2 件の書誌事項を記載して下さい。また、その論文も提出して下さい。

5. 略歴等（この項目はページを新たに作成し、以下を記載してください）

(1) 略歴

(2) 所属学会

#### 応募書類提出方法

提出書類を一つの PDF ファイルにまとめ、メールに添付して明専会事務局に提出すること

・宛先 : meisen@meisenkai.or.jp (明専会 事務局)

・件名 : 「明専会研究支援事業申請 (研究代表者氏名)」

研究代表者氏名 のところは、申請書にかいているものを書くこと。

・添付するファイル : 提出書類を一つの PDF ファイルにまとめたものを添付

ファイル名は 「申請書 (研究代表者氏名) (研究テーマ名).pdf」とすること。

・注意 : 明専会事務局では、メールを受け取ったら、3 営業日以内に返信メールを書きます。

もし、返信メールが届かない場合は、明専会事務局まで連絡すること。

#### 本公司要領、および、申請書 のダウンロード

本公司要領、および、申請書は、明専会ホームページよりダウンロードすることができる。

次の URL よりダウンロードすること。

<https://www.meisenkai.or.jp/inquiry/download/>

ダウンロードするファイル

明専会による大学の研究支援事業 2026 年度 公募要領

明専会による大学の研究支援事業 2026 年度 申請書

#### 選考基準

将来の発展性が期待される萌芽的研究や、研究による波及効果について重点審査を行います。

プレゼン審査（本審査）の結果も踏まえて選考します。

なお、本事業は限られた予算の中で公平な研究支援を行うものです。そのため、他からの支援を受けてい る事業については、選考において相対的に優先度を下げることがあります。

## 選考方法（2026年度）

明専会研究支援選考委員会にて審査

委員長：担当明専会副会長、委員：大学教員は除く

① 書類審査 2026年2月

② 本審査 2026年3月下旬 プレゼン審査（応募テーマの説明）

③ 審査結果 2026年4月上旬

## 選考結果報告

本人と大学に連絡します。

明専会ホームページ及び明専会報（2026年5-6月号）に採択件数／提案件数及び採択テーマについては提案者及び提案テーマ名を公表します。

## 助成金支給

採択決定後、交付・管理は大学に移管します。

## 採択後の明専会への報告

### 1. 期間中

① 研究内容・計画を明専会報（2026年7-8月号）に寄稿願います。（2026年5月末日締切）

② 明専会定時社員総会（2027年3月）において研究内容の説明を願います。（10分）

### 2. 期間終了後

① 研究結果、助成金の使用内訳、特許出願に係る部分をすべて記載した、成果報告書を提出願います。（2027年4月末日まで ※ただし、報告書提出時期が特許出願に不利になる場合は、不利にならない時期になってからすぐに提出願います。）

② 研究結果を明専会理事会（2027年5月）において報告願います。（30分説明、10分質疑）

③ 研究成果（特許出願等にかかわらない公表して良い内容）を明専会報（2027年7-8月号）に寄稿願います。（2027年5月末日締切）

期間終了後の上記3項目においては、本助成金が他の助成金に比べ、特にどのように役立ったかを説明願います。

報告資料提出方法：メールに添付

提出先：[meisen@meisenkai.or.jp](mailto:meisen@meisenkai.or.jp)（明専会 事務局）

明専会報及び明専会ホームページに結果の概要を掲載します。

## 成果の取り扱い

研究結果の発表は自由です。ただ、明専会には連絡願います。

※発表時に明専会への謝辞を一言添えてください。

## 問合せ先

一般社団法人 明専会 事務局

E-mail：[meisen@meisenkai.or.jp](mailto:meisen@meisenkai.or.jp)

T E L : 0 9 3 - 8 8 1 - 2 3 4 6

所在地：戸畠キャンパス 百周年中村記念館内（1階）

以上